

日本史論述問題

以下の設問に答えなさい

【1】 次の文章を読んで、下の設問に答えなさい。

日本における重化学工業は、対外戦争を契機として発展してきた。戦前期日本で最大の製鉄所である(ア)が、日清戦争の賠償金をもとに建設されたことはよく知られている。日清戦争後には、造船奨励法により、鉄鋼船製造に助成金が交付され、三菱長崎造船所などが成長をとげた。海軍の増強も大きな課題だった。日露戦争後には外国製軍艦に代わり国産の軍艦が建造されるようになり、特に1907年(イ)に示された八・八艦隊は、当時の海軍の懸案となった。

第一次世界大戦に、日本は参戦したものの、(a)戦争の被害・負担はわずかであった。欧州が戦場となり荒廃したことは、日本の国際的地位を一気に高める結果となった。日本製品の輸出先が一挙に拡大するとともに、重化学工業製品の輸入が途絶し、国産化・自給化が進んだ。

また、世界的な船舶不足のために、海運業・造船業は好況を呈し、日本はイギリス・アメリカに次ぐ世界第3位の海運国となった。しかし、(b)戦後の不況期にかけて、それまで進んだ重化学工業化は、縮小に向かい、機械類の国産化・国内自給も頓挫した。(c)2つの軍縮条約により、軍艦製造も停滞を余儀なくされたのである。

満州事変が勃発し、さらには日中戦争へと向かう1930年代も重化学工業化が軍需を牽引役として進展した。1938年には、(d)重化学工業が工業生産額全体の過半を占めるに至ったのである。日中戦争勃発後の戦時経済においては、新たな省庁である(ウ)が物資動員計画を作成し、物資・資金は軍需産業に集中的に投下された。重化学工業製品の生産は、1940年代までは軍需を中心に増大を続けたが、太平洋戦争の戦局の悪化にともなって、減少に転じた。

戦後、日本経済は、ドッジ・ラインとよばれる経済安定政策によって深刻な不況におちいっていたが、1950年に勃発した朝鮮戦争で(e)特需が発生したことにより活気を取り戻した。

問1. 空欄(ア)～(ウ)に適した語句を答えなさい。

問2. [論述]下線部(a)に関連して、中国で実際に起きた戦闘について40字以内で説明しなさい。

問3. 下線部(b)に関連して、震災手形の処理法案審議をきっかけに発生した恐慌の名称を答えなさい。

問4. 下線部(c)について、2つの条約の名称を答えなさい。

問5. 下線部(d)に関連して、当時の重化学工業は日本列島のみではなく、朝鮮、満州においても発展していた。(1)朝鮮において化学工業コンビナートを開設した企業の名前を答えなさい。(2)満州における最大の製鉄所の名前を答えなさい。

問6. [論述]下線部(e)の内容を40字以内で説明しなさい。

2020 北海道大学

【2】 次の史料(イ～二)を読んで、設問に答えなさい。

(イ) 原夫れば、内經・外書の日本に伝はりて興り始めし代には、凡そ二時有りき。皆、(A)の國より浮べ來りき。輕嶋の豊明の宮に宇御めたまひし誉田の天皇のみ代に、外書來りき。磯城嶋の金刺の宮に宇御めたまひし(B)天皇のみ代に、内典來りき。

(ロ) 降りて天平に及りて、弥尊重をもてす。遂に田園を傾けて、多く大寺を建つ。堂宇の崇く、仏像の大なること、工巧の妙、莊嚴の奇、鬼神の製のごとくなるあり。人力の為に非ざるに似たり。また七道諸国をして国分ニ寺を建てしむ。造作の費、各その國のa正税を用ゐたりき。ここに天下の費、十分にして五。

(ハ) (C)大仏像成りて、始めて開眼す。この日、東大寺に行幸す。b天皇親から文武の百官を率ゐて、設斎大会す。その儀は一に元日に同じ。……この夕、天皇、大納言c藤原朝臣仲麿の田村第に還御して、以て御在所と為す。

(二) 二十九日。天晴れたり。揚州は四十余寺あり。なかんずく過海し来たまえる(D)和上の本住は竜興寺なり。影像現在せり。法進僧都の本住は白塔〔寺〕なり。

(原文を一部修正)

問1. 史料の空欄(A～D)に当てはまる適切な語句を記しなさい。

問2. 史料(イ)と類似の内容が書かれている、中国の歴史書の体裁にならった国史の名称を記しなさい。

問3. 史料(ロ)は、10世紀前半に、ある人物によって天皇に提出された意見書である。提出した人物の氏名を記しなさい。

問4. 下線aのうち、田地に課された税の名称を記しなさい。

問5. 下線bの天皇名を記しなさい。

問6. 下線cの人物が権力を握った時期に施行され、その祖父が編纂した法令を記しなさい。

問7. (D)の人物の乾漆像がおかれている寺院の名称を記しなさい。

問8. [論述]史料(二)は承和5(838)年の遣唐使により入唐した僧の日記である。この後の遣唐使の動向について、その背景も含めて100字以内で説明しなさい。

2018 慶應義塾大学 文学部

【3】 執権政治の確立過程において、北条時政・義時が果たした役割を説明せよ。(200字以内)

2019 京都大学

日本史論述問題

以下の設問に答えなさい

- 【4】 第一次世界大戦中から、日本では都市化とマス＝メディアの発展が顕著になり、海外からの情報と思想の流入も、大量で急速になった。こうした変化が何をもたらしたかに関して、下記の設問A・Bに答えなさい。解答は、設問ごとに改行し、設問の記号を付して記入しなさい。

設問

A. 上のような社会の変化は、政治のしくみをどのように変えていったか。大正時代の終わりまでについて、3行(90字)以内で述べなさい。

B. 上のような社会の変化は、国際的な性格をもった社会運動を生んだ。その内容と、この動きに対する当時の政権の政策について、3行(90字)以内で述べなさい。

2015 東京大学

- 【5】 日本中世に関する次の史料A、Bを読み、下の問い合わせに答えよ。なお、史料は、一部現代仮名づかいに改めるなどしている。

A. ①將軍家いさか御病惱。諸人奔走す。ただし、殊なる御事なし。これもしくは去夜御淵醉※の余氣か。ここに②葉上僧正、御加持に候するのところ、この事を聞き、良薬と称して本寺より茶一蓋を召し進す。しかして一巻の書を相副え、これを献ぜしむ。③茶の徳を讃むるところの書なり。將軍家、御感悦に及ぶと云々。去月のころ、④坐禪の余暇にこの抄を書き出すの由、これを申す。

(『⑤吾妻鏡』建保二年二月四日条)

※淵醉…飲酒により深く酔うこと

問1. 下線部①「將軍家」は『金槐和歌集』の作者として知られる。姓名を答えよ。

問2. 下線部②「葉上僧正」とは栄西を指す。以下のア～クのうち、栄西が開山となっている寺院をすべて選び記号で答えよ。

ア. 南禅寺 イ. 建長寺 ウ. 寿福寺 エ. 円覚寺 オ. 天龍寺 カ. 建仁寺 キ. 相国寺 ク. 東福寺

問3. 下線部③「茶の徳を讃むるところの書」とは栄西が著した『喫茶養生記』という書物を指す。同じく栄西が著した禅の本質を解き明かした書物の名称を答えよ。

問4. 下線部④「坐禪」に関連して、道元が説いたひたすら坐禅に打ち込むことを、一般に何とよぶか、漢字4字で答えよ。

問5. [論述]下線部⑤「吾妻鏡」について、簡潔に説明せよ。(40字程度)

B. 群飲佚遊※を制せらるべき事。格条のごとくんば、厳制殊に重し。あまつさえ好女の色に耽り、博奕の業に及ぶ。このほかまた、あるいは⑥茶寄合と号し、あるいは⑦連歌会と称して、莫大の賭に及ぶ。その費あげて計え難きものか。

(『⑧建武式目』)

※佚遊…好き勝手に遊びほうけること。

問6. 下線部⑥「茶寄合」に関連して、複数の茶を飲み分けて品種などを判定する遊戯を、一般に何とよぶか、漢字2字で答えよ。

問7. 下線部⑦「連歌会」に関連して、以下のア～コのうち、連歌集の『菟玖波集』と『犬筑波集』を編集した人物をそれぞれ選び記号で答えよ。

ア. 狩野元信 イ. 一条兼良 ウ. 宗祇 エ. 藤原定家 オ. 雪舟 カ. 二条良基 キ. 世阿弥 ク. 慶円
ケ. 山崎宗鑑 コ. 池坊専慶

問8. [論述]下線部⑧「建武式目」について、簡潔に説明せよ。(50字程度)

問9. 15～16世紀の茶人について、以下のア～カのうち、活躍した時期が古い順に正しく配列したものを1つ選び記号で答えよ。

ア. 千利休→村田珠光→武野紹鷗

イ. 千利休→武野紹鷗→村田珠光

ウ. 村田珠光→千利休→武野紹鷗

エ. 武野紹鷗→千利休→村田珠光

カ. 武野紹鷗→村田珠光→千利休

問10. [論述]史料A、Bとこれまでの問い合わせを参考に、中世における喫茶文化の展開について、時期ごとの特徴の違いに留意しながら論じよ。(140字程度)

2015 東京学芸大学

日本史論述問題

以下の設問に答えなさい

- 【6】 次の文章を読み、後の問い合わせに答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)

キリスト教が日本にもたらされると、多くの人々が信者となった。当初、その布教を認めていた豊臣秀吉であったが、九州在陣中の1587年、宣教師を追放する法令を出す。しかし、外国との貿易は認められていた。こうした中、(ア)の土佐への漂着がきっかけとなり、宣教師・信者ら26名が処刑される。

徳川家康は、1612年、直轄地におけるキリスト教を禁止し、翌年には、これを全国に及ぼした。各地の教会が破却され、1614年には、(a)信者ら約300名が国外へと追放される。この後、(b)島原の乱(島原・天草一揆)が終結すると、間もなく、日本から宣教師が姿を消した。18世紀になると、宣教師(イ)が屋久島へと潜入り、逮捕・尋問される事件もおきる。

日本が開国すると、再び宣教師が来日し、(c)横浜・長崎の外国人居留地では、フランス人宣教師らによって、教会が建設された。

問1. 空欄(ア)に入る外国船の名前、空欄(イ)に入る外国人の名前をそれぞれ記せ。

問2. 下線部(a)の時、かつて豊臣秀吉から所領を没収されたキリスト教徒の大名の姓名を記せ。

問3. [論述]下線部(b)のち、幕府がキリスト教徒を根絶するために行った政策を70字以内で述べよ。

問4. 下線部(c)の行為を認めていた条約の名称を記せ。

2020 九州大学

- 【7】 次の資料は、1946年1月1日に天皇が発表した詔書である(一部の表記を改めている)。これを読んで下記の問い合わせに答えなさい。(問1から問3まですべてで400字以内)

茲ニ新年ヲ迎フ。顧ミレバ明治天皇明治ノ初國是トシテ五箇条ノ御誓文ヲ下シ給ヘリ。曰ク、

一、(a)広ク會議ヲ興シ万機公論ニ決スヘシ

一、上下心ヲニシテ盛ニ經綸ヲ行フヘシ

一、官武一途庶民ニ至ル迄各其志ヲ遂ケ人心ヲシテ倦マサラシメンコトヲ要ス

一、旧来ノ陋習ヲ破リ天地ノ公道ニ基クヘシ

一、智識ヲ世界ニ求メ大ニ皇基ヲ振起スヘシ

勅旨公明正大、又何ヲ力加ヘン。朕ハ茲ニ誓ヲ新ニシテ國運ヲ開カント欲ス。須ラク此ノ御趣旨ニ則リ、旧来ノ陋習ヲ去リ、民意ヲ暢達シ、官民挙げテ平和主義ニ徹シ、教養豊力ニ文化ヲ築キ、以テ民生ノ向上ヲ図リ、新日本ヲ建設スベシ。(中略)然レドモ朕ハ爾等国民ト共ニ在リ、常ニ利害ヲ同ジウシ休戚ヲ分担タント欲ス。(b)朕ト爾等国民トノ間ノ紐帯ハ、終始相互ノ信頼ト敬愛トニ依リテ結バレ、単ナル神話ト伝説トニ依リテ生ゼルモノニ非ズ。天皇ヲ以テ現御神トシ、且日本国民ヲ以テ他ノ民族ニ優越セル民族ニシテ、延ニ世界ヲ支配スベキ運命ヲ有ストノ架空ナル觀念ニ基クモノニモ非ズ。(後略)

(注) 休戚：喜びと悲しみ。

問1. 下線部(a)の方針にもかかわらず、その後創設された議会制度は、国民の政治参加や衆議院の権限を限定的にしか認めなかつた。それはどのような限定であったのか、またそうした限定を取り払うために、第二次大戦後に議会制度がどのように変革されたのかについて説明しなさい。

問2. この詔書の発表に先立って実施された「人権指令」と呼ばれるGHQの施策について、当時の日本政府の対応も含めて説明しなさい。

問3. 下線部(b)の中で、なぜ「架空ナル觀念」を否定しているのか。その理由について簡潔に説明しなさい。

2019 一橋大学

日本史論述問題

以下の設問に答えなさい

【8】 次の文章を読み、以下の設問に答えなさい(文中の引用史料は一部省略したり、書き改めたところがある)。

1862年に石見国(島根県)に生まれた森林太郎は、19歳で東京大学医学部を卒業すると陸軍医となった。その後ドイツに留学し、ペルリンでは(a)(後に伝染病研究所の所長)とコッホをたずね、衛生試験所に入った。ドイツにおける体験は後に『舞姫』などドイツ三部作として結実する。

明治時代初期の日本における文学界では、戯作文学や政治小説の人気が高かったが、1885年、これらに対して①坪内逍遙が評論を発表して批判し、1887年には(b)が『浮雲』を著し、近代小説の基礎を築いた。

1888年、林太郎は帰国すると陸軍の医学校教官などをつとめる一方、坪内と文学論争を展開したり、ロマン主義的な小説やアンデルセンの原作を翻訳した(c)などを発表して文学界に衝撃を与えた。

日清・日露戦争に軍医部長として従軍した林太郎は、帰国後、軍医の最高位である陸軍軍医総監に昇進するとともに文壇でも活躍していった。1909年には新聞に訳載したイプセンの作品が、小山内薰らが結成した新劇団体(d)の創立公演として上演された。一方、自伝的小説「ヰタ・セクスアリス」を掲載した雑誌『スバル』は発売禁止の処分をうけた。

翌年、第二次桂太郎内閣は②ある事件を利用して大弾圧を実行するが、これに連動して東京朝日新聞が「危険なる洋書」という連載記事で、「鷗外先生は昨年『スバル』に青年の性欲発達史めいたものを書いて発売禁止を受けさせられた」と批判した。その後、林太郎は歴史小説に転換し、晩年は史伝を書くようになっていったのである。

問1. 文中の(a)～(d)に入る語句を答えなさい。

問2. [論述]下線部①に関して、坪内が発表した評論名を記しながら、坪内の主張内容と、『浮雲』との関係を80字以内で答えなさい。

問3. [論述]下線部②のある事件について、その名称を記しながら、事件の内容と結果を80字以内で答えなさい。

2016 首都大学東京

【9】 19世紀前半の内憂外患に対応した江戸幕府の政治・外交政策について、500字程度で説明せよ。そのさい、以下の用語は必ず用いること。なお、用語を用いる順序や回数は自由であるが、用語に下線をつけておくこと。

アヘン戦争 飢饉 異国船打払令 上知令 渡辺峯山 株仲間 水野忠邦

2015 愛知教育大学

【10】 1945年は第2次世界大戦終結の年であるが、日本政府による太平洋戦争終結のプロセスについて、次の語句を用いて400字以内で説明しなさい。ただし、各語は少なくとも1回は使用し、下線を付すこと。

[語群]

原爆投下 対日参戦 日ソ中立条約 ポツダム宣言 ヤルタ会談

2015 信州大学

【11】 近世の石高制の成立過程、および、石高制に基づく大名統制と百姓支配について述べよ。(200字以内)

2019 京都大学

【12】 次の(1)～(3)の文章を読んで、下記の設問A・Bに答えなさい。解答は、設問ごとに改行し、設問の記号を付して記入しなさい。

(1) 1235年、隠岐に流されていた後鳥羽上皇の帰京を望む声が朝廷で高まったことをうけ、当時の朝廷を主導していた九条道家は鎌倉幕府に後鳥羽上皇の帰京を提案したが、幕府は拒否した。

(2) 後嵯峨上皇は、後深草上皇と龜山天皇のどちらが次に院政を行うか決めなかった。そのため、後嵯峨上皇の没後、天皇家は持明院統と大覚寺統に分かれた。

(3) 持明院統と大覚寺統からはしばしば鎌倉に使者が派遣され、その様子は「競馬のごとし」と言われた。

設問

A. 後鳥羽上皇が隠岐に流される原因となった事件について、その事件がその後の朝廷と幕府の関係に与えた影響にもふれつつ、2行(60字)以内で説明しなさい。

B. 持明院統と大覚寺統の双方から鎌倉に使者が派遣されたのはなぜか。次の系図を参考に、朝廷の側の事情、およびAの事件以後の朝廷と幕府の関係に留意して、3行(90字)以内で述べなさい。

【系図】

2019 東京大学

「図版ファイル名：2019年東京大学大問2.jpg」

日本史論述問題

以下の設問に答えなさい

- 【13】 奈良の東大寺の主要な伽藍は、治承4(1180)年12月に焼失し、鎌倉時代に復興された。東大寺はなぜ焼失し、どのように復興が進められたのか、また、復興に際して採用された建築様式はどのような文化的特徴を持つのか、具体的に述べなさい(200字程度)。

2017 大阪大学

- 【14】 奈良時代から鎌倉時代にかけての文化について、次の語句をすべて用いて、400字以内で述べよ。

なお、語句を使う順序はこの通りでなくともよい。また、語句は何度用いててもよい。使用した箇所には必ず下線を引くこと。

平家物語 源氏物語 日本書紀 吾妻鏡 大鏡 文華秀麗集

2018 新潟大学

- 【15】 次の文を読み、設問に答えなさい。

明治政府にとって、幕府から引き継いだ不平等条約の改正は、差し迫った課題であった。そのためにも、司法制度の整備が早急に必要であった。1872年、初代司法卿に任命された(1)は、司法制度を創設し、法典編纂の基礎をつくった。しかし、(1)は、征韓論争に敗れて下野し、1874年に起こした(2)が政府軍に鎮圧され、刑死した。

明治六年の政変後、政府の中心となった(a)大久保利通は、在野の板垣退助、木戸孝允と、それぞれ1875年大阪で会談した。その結果、司法権を行使する最高機関として(3)が設けられた。1889年、大日本帝国憲法は、司法権は天皇の名において法律により裁判所が行うとし、裁判所の構成は法律の規定に委ねた。

法典の編纂は、1873年にフランスの法学者(4)を招いて、フランス法をモデルに進められ、のちにはドイツ法の影響を受けた。1880年には刑法と治罪法、1890年には民法、商法、民事訴訟法、刑事訴訟法が公布され、法治国家としての体裁が整えられた。しかし、(b)民法をめぐっては激しい論争がおき、大幅に修正されて、1896年および1898年に公布された。

大日本帝国憲法施行の半年後、訪日中のロシア皇太子に対する傷害事件、いわゆる(5)がおきた。内閣・元老らは、日本の皇室に対する罪を適用して犯人を死刑にすることを要求したが、(3)長であった児島惟謙は、一般の謀殺未遂罪の適用を指示した。

他方、日本は、1876年に締結した(6)によって朝鮮を開国させ、不平等条約を認めさせていたが、欧米諸国との条約改正交渉は難航した。1887年には、領事裁判権を原則として撤廃する改正案が一応まとまつたが、交渉にあたった井上馨外務大臣は、(c)政府内外の批判により辞任を余儀なくされた。あとを受けた大隈重信外相の交渉にも、条約正文以外の約束が明らかになると強い反対論がおき、交渉は中断した。第2次伊藤博文内閣の外相陸奥宗光が、領事裁判権の撤廃を盛り込んだ(7)の調印に成功したのは1894年であり、1899年から実施された。(8)の回復は、1911年に小村寿太郎外相のもとで達成された。

問1. 空欄(1)～(8)にもっとも適当な語を入れなさい。

問2. 下線部(a)は、初代内務卿に就任した。内務省の設立当初の任務は何か、説明しなさい。

問3. [論述]下線部(b)について、憲法学者の穂積八束はどのような主張をしたか、説明しなさい。(60字程度)

問4. [論述]下線部(c)について、井上の改正案が国家主権の侵害だと批判されたのはなぜか、説明しなさい。(60字程度)

2016 津田塾大学 学芸学部